



4回裏無死一塁、立直撃の二塁打を放つ本安打へあと「13」で(星野大輔撮影)

ノムさん抜いた 史上9位

上から斧(おの)でたき割るように、振り下ろす。立浪和義三塁手(33)の打球が、右翼フェンスを直撃した。4回、先制劇の舞台を整えるスタンディングオベーション。1987本目の安打

は、398本目の二塁打でもあった。プロ野球史上9位だ。「昔は足が速かったといふことです」

7月大台達成も

プロ野球の最多二塁打記録は阪急(現オリックス)の福本豊外野手(引退)の449本。その頂上は決して速くない。「ランク9位」なのだか

中継ぎ
野口 三振賞 (一番最初の三振) 谷繁 本塁打賞



4回裏無死満塁、クルーズが右前に先制打を放つ

☆クルーズが先回無死満塁から右前欲しい場面だったのてて高めの球を狙った戦での決勝本塁打にの4連勝に貢献したクルーズの15試合1軍復帰後

山田竜 栄光の道

64

試合前の練習で、たつぷりと汗をかいたイバン・クルーズ一塁手(35)がベットボルの水と一緒に口にする「顆粒(かりゅう)がある。

「甘くて、それでいしょっぱいんだよ。たくさん汗をかいた時に水と一緒に飲むんだ」。クルーズが口にしているのは「スポーツミネラル」と名付けられ、今春の北谷キャ

夏場の選手を支える「甘い塩」

クルーズが毎日愛用している、沖縄産のスペシャル



ビタミン類も入っています」と力説する。真玉橋代表は昨年10カ月間、沖縄県の高校野球部に塩を提供し、部員に摂取してもらった。毎年必ずけいれんを起こす部員がいたが、昨年は一人もいなかったという。クルーズがこの塩を取るようになったのも、4月にあった自身のけいれんが原因だった。「けいれんは水分の不足と、体質の中の電解質のバランスが崩れるのが原因。汗をかいたら、まずは水分の補給だ。「甘い塩」は乾いた電戦士の体に貴重なミネラルを運び、阪神追撃への気力を生む。(島崎勝弘)

クルーズの成績比較

5月14日まで	5月25日以降
37	15
128	54
23	18
16	14
4	6
34	14
11	7
.180	.333

【注】17日現在

家庭や集いに「寿司職人」が

「職人の手仕事」が味わえる「出張な」が登場。「昔は寿司本物の寿司を自宅で親戚の集まりや友人たちの会食などに、おいしい食事と華やかな話題を提供する一助張にぎり」が登場。「昔は寿司本店が手がけるこのサービスは、自宅や貸会場など希望の場所で、店さながらの旨い寿司が味わえる。まず注目したのは、二升釜で丁寧に炭火炊きたしシヤリ。純度の高い米酢を使い、まよかかつつややかに仕上げている。ネタは上寿司用の高級な魚介10種類、10種類のうち5種類は固定で、赤身自身もまだ、開八ヶ持ち。イクラ、いかあぶり。もう5種類は北寄(ほつき)貝とり貝、穴子

